

福祉・介護職員等処遇改善加算に係る 職場環境等要件の取組について

児童発達支援・放課後等デイサービス Knopでは、職員が安心して働き続けられる職場環境づくりと、支援の質の向上を目的として、以下の取組を実施しています。

1．入職促進に向けた取組

- ・ 事業所理念や支援方針、実際の支援内容をホームページや事業所通信等で発信しています。
- ・ 保育士、作業療法士、児童指導員、支援員など、多様な資格・経験を持つ人材を受け入れ、それぞれの専門性や得意分野を生かせる職場づくりに努めています。

2．資質向上・キャリアアップ支援

- ・ 事業所内研修や外部研修への参加機会を設け、支援に必要な知識・技術の向上に取り組んでいます。
- ・ 研修受講や資格取得を希望する職員に対し、勤務時間・シフト調整等の支援を行っています。

3．両立支援・多様な働き方

- ・ 育児、介護、通院、家庭事情等に配慮し、勤務日数や勤務時間を相談しやすい体制を整えています。
- ・ 年次有給休暇を取得しやすい職場づくりと、職員間で協力できる勤務体制の整備に努めています。

4．心身の健康管理

- ・ 定期健康診断を実施し、ハラスメントや職場の悩みについて相談できる窓口を周知しています。
- ・ 事故・ヒヤリハット発生時には原因と再発防止策を共有し、安全な支援体制の確保に努めています。

5．生産性向上・業務改善

- ・ 整理・整頓・清掃等を徹底し、業務手順のマニュアル化やICT活用による記録・情報共有の効率化を進めています。
- ・ 役割分担を明確にし、会議や申し送りを効率的に行い、業務上の課題と改善策を職員間で共有しています。

6．やりがい・働きがいの醸成

- ・ 事業所理念や支援方針を職員間で共有し、日々の支援を振り返る機会を設けています。
- ・ 子どもたちの成長、支援の成果、効果的だった関わり方を共有し、職員の専門性を生かせる体制づくりに努めています。